

# 肥薩おれんじ鉄道

## ミュージアム構想

理念 「守ろう故郷」

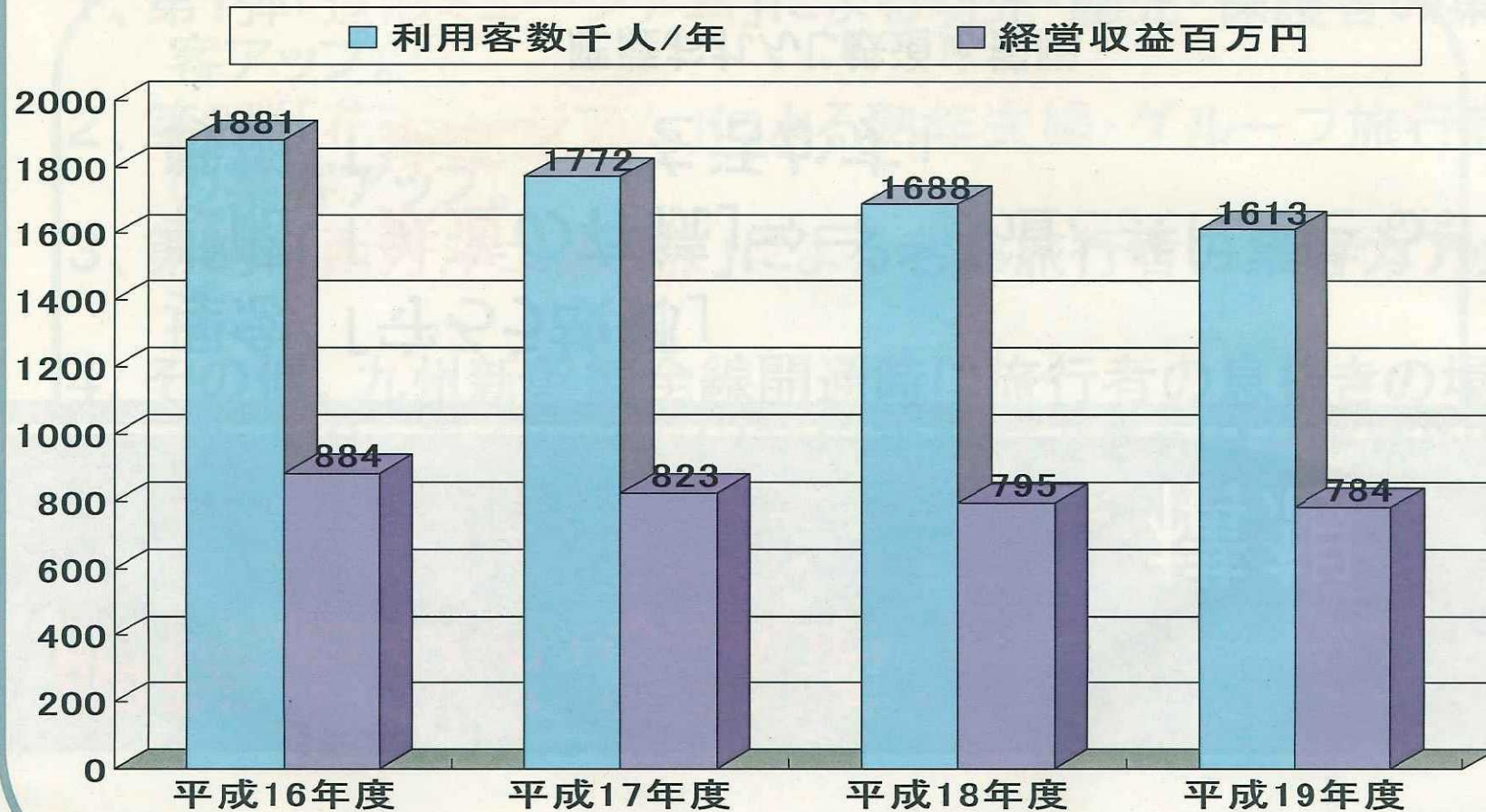
戦略 「鉄道」の存続⇒⇒ 鉄道と共に生きる。

戦術 「地域資源を活かす」

肥薩おれんじ鉄道応援隊

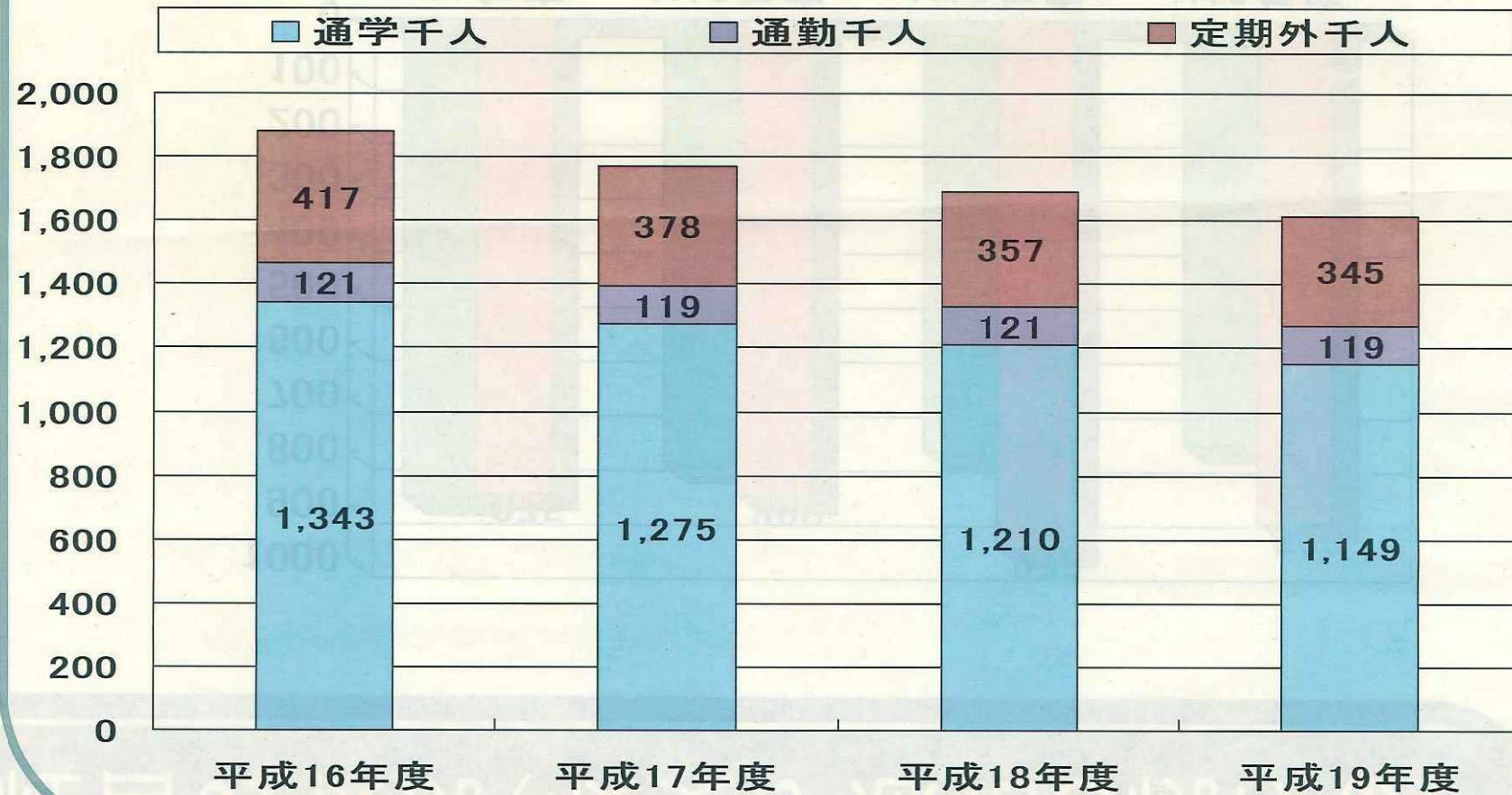
# おれんじ鉄道の現況(なにが問題か)

## 利用者と経営

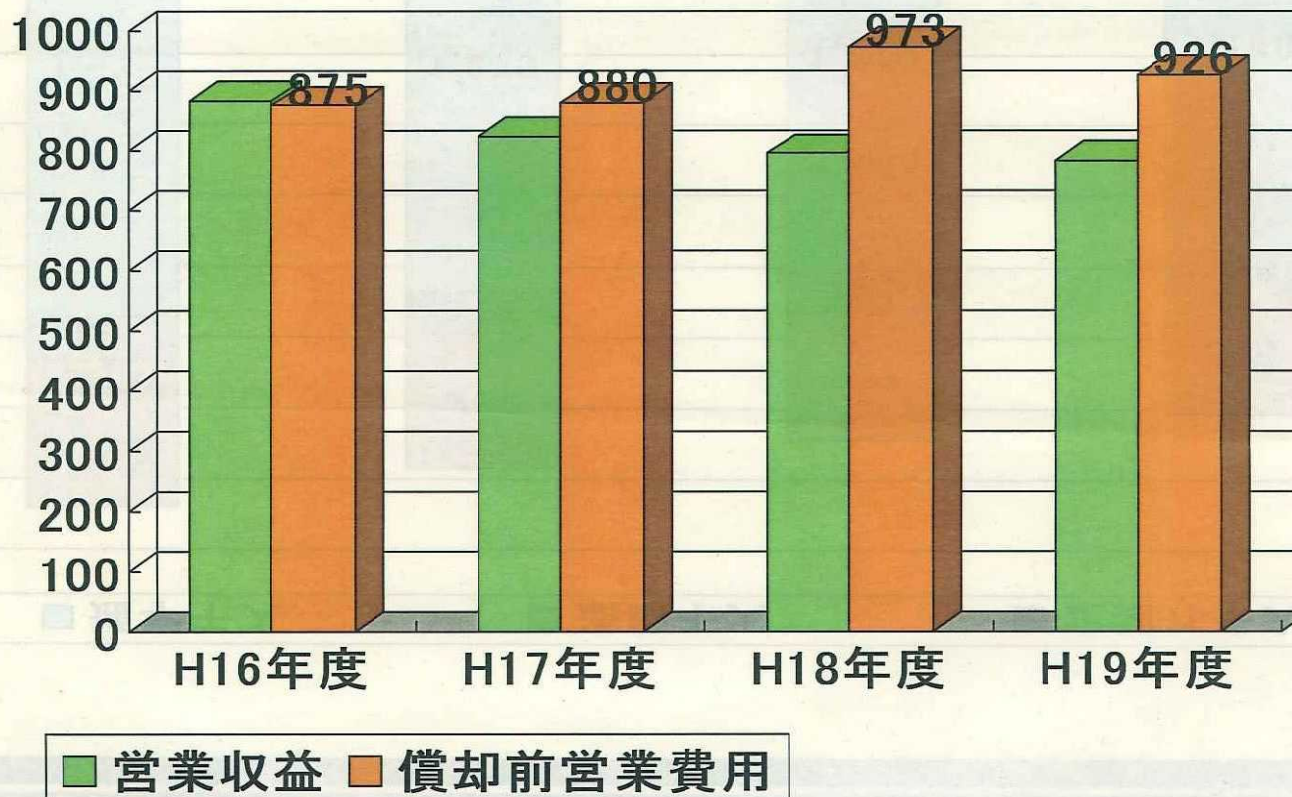




# 原因の分析⇒少子化高齡化、過疎



# 経営の状況(収支が悪化し続ける)





# 現況のまとめ

- 1、利用者の減少が続く。
- 2、原因は少子化、高齢化による過疎。
- 3、経営が成り立たなくなる。



● 鉄道廃止。

● 現在のままの状況では、利用者が増える要素は何もない。



- 4、需要の掘り起こし
- イベントによる集客を図る。(費用を掛けないで)
- 5、地域資源の活用

地場産業、地域の文化・伝統芸能、食材、ボランティア活動等



# おれんじ鉄道沿線の資源

肥後二見

日奈久

肥後高田

八代

川内

上川内

草道

薩摩高城

上田浦

西方

肥後田浦

薩摩大川

海浦

牛ノ浜

佐敷

阿久根

湯浦

折口

津奈木

新水俣

水俣

袋

米ノ津

出水

西出水

高尾野

野田郷

27駅沿線5市3町人口 378,246人 '08,4,1推計

八代市	133,848人	680.59km <sup>2</sup>	未来の森ミュージアム
芦北町	20,053人	233.80km <sup>2</sup>	御立岬、うたせ船
津奈木町	5,174人	33.97km <sup>2</sup>	つなぎ美術館
水俣市	27,966人	162.88km <sup>2</sup>	湯の児スペイン村
出水市	56,205人	330.06km <sup>2</sup>	鶴、武家屋敷、温泉
長島町	11,366人	116.19km <sup>2</sup>	造形美術展
阿久根市	23,887人	134.30km <sup>2</sup>	阿久根大島、魚貝
薩摩川内市	99,747人	683.50km <sup>2</sup>	甌島、温泉

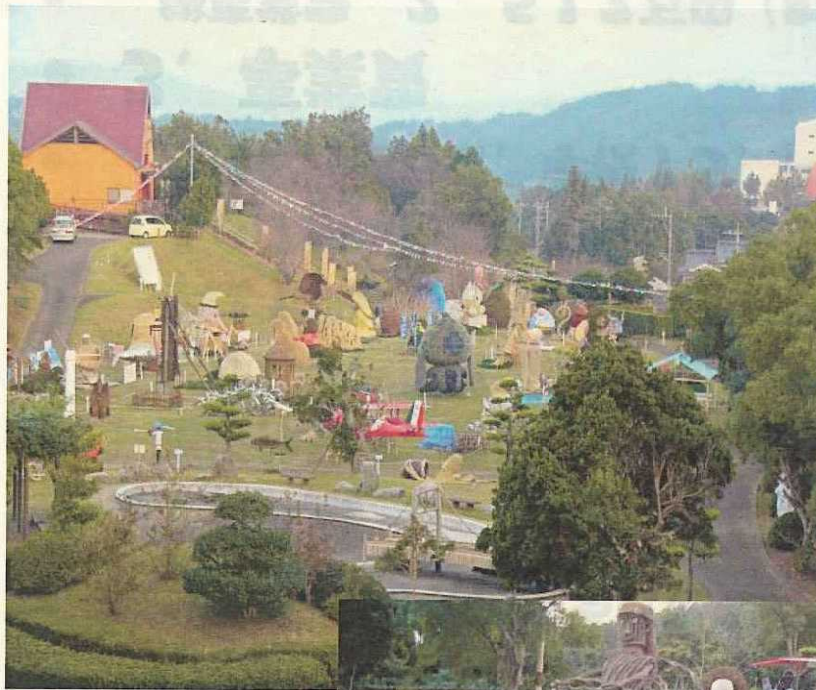


# ながしま造形美術展

- **1、事業目的**
  - 町民がいろいろな団体ごとにモニュメントを製作・展示し
  - 全国に情報を発信することで町民の一体感醸成と町の活性化を目指す。
- **2、事業**
  - 造形作品は、集落、学校関係、その他団体で2年ごとに製作する。
  - ながしま造形美術展に展示したあと、道路沿いや近辺に展示する。
  - 平成19年度は10月27日から11月18日まで23日間開催。
  - 107団体の参加で実施した。
  - 自治公民館52、学校15、PTA12、各種団体8、役場関係20
- **3、事業費**
  - 総事業費 2,512万円（町助成額1,000万円）



# ながしま造形美術展の様子



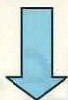


# 「ながしま造形美術展」と

## 「おれんじ鉄道」のリンク⇒ミュージアム構想

### ● ながしま町

作品の製作



美術展展示



展示施設へ

企業が買収

### おれんじ鉄道

展示企業募集



鉄道沿線に  
企業が展示



企業は宣伝と  
維持管理



# 各地鉄道の取り組み例(1)モノ

- 大井川鉄道
- 静岡県名鉄グループ(私鉄)
- 金屋～千頭(SLの旅)
- ～井川(アプト式)
- 南アルプスの大自然
- 歩いて渡る鉄橋+遊歩道の整備
- 静岡のお茶
- 転車台・・・人力でまわす・・・文化財





# 各地の取り組み例(2)モノとヒト

- 明智鉄道

- 岐阜県恵那市10駅25.1km

- ヘルシートレイン

- 地元の食材、寒天のフルコース
- 全国から客が来る。絶品、絶景・旬のグルメ旅

- 日本大正村

- 大正時代にタイムスリップ。銀行跡、喫茶店、蓄音器
- レトロな駅舎





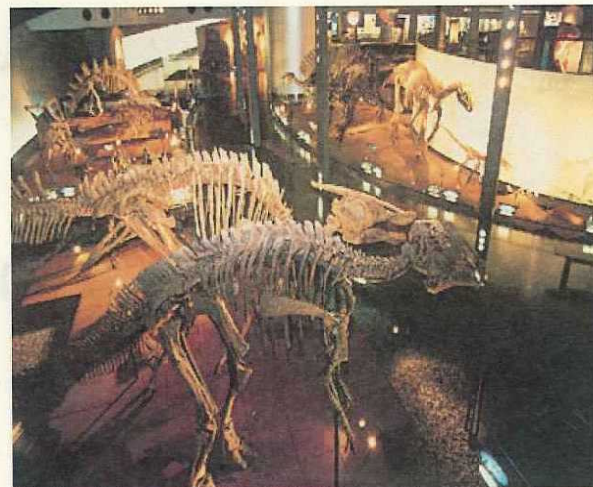
# 各地鉄道の取り組み例(3)ヒト

- えちぜん鉄道

- 福井県

- **アテンダント**

- 車掌とバスガイドの中間の役割
- お年寄りに人気で車内が明るい
- 年間300万人の客が利用する。



- **駅や施設を地元の人作り守り育てる。**

- 九頭竜川沿線の景観

- 永平寺・**恐竜博物館**



# 第1弾《造形ミュージアム》

- 1、鉄道沿線、駅に
- **造形美術品**を展示
- する。
- 2、**幼児**、小学生の
- 遠足に利用。
- (車内ガイドアナウンス)
- 3、父兄も同伴する。
- 4、集客増に繋げる。





## 第2弾《花ミュージアム》

- 1、鉄道沿線、駅構内に**花木を植栽**する。  
駅毎に管理者を組織する。
- 2、旅客者に  
季節の花を  
楽しんでもらう。
- 3、観光旅客増に  
繋げる。
- 4、**地域の活性化**。





# 第3弾《西方浄土巡り旅》

- 1、駅構内や沿線に「**仏像**」を展示する。  
仏像は企業等の設置・管理とする。
- 2、全国の元気な**老人**に見に来てもらう。  
「**キャッチコピー**」  
ex: 四国48箇所巡り
- 3、集客増に繋げる。





# 組織の立ち上げと管理体制

- 1、立ち上げスタッフの結成。
- 2、長島の同意。
- 3、鉄道事業者の協力。
- 4、組織はNPO法人組織とし、沿線の鉄道  
応援隊として募集。
- 5、組織構成は各駅単位の地域組織と全体を  
統治する本部組織からなる。
- 6、参加企業は会員制として募集する。



# 1、立ち上げスタッフの結成

立ち上げスタッフの要請・・・職員数名

鉄道事業者側・・・おれんじ鉄道の窓口

JROBの応援

法的、技術的に可能か

協力者側・・・長島町が参画してくれるか

駅単位の地域協力団体

参加企業者側・・・企業への要請



# 期待する集客効果(まとめ)

- 1、第1弾「造形ミュージアム」による幼児・園児・保護者の集客アップ。
- 2、第2弾「花ミュージアム」による熟年夫婦・グループ旅行者の集客アップ。
- 3、第3弾「西方浄土巡り旅」による老齡旅行者の集客力アップ。
- 4、その他、九州新幹線全線開通時に旅行者の息抜きの間としてのおれんじ鉄道の利用が期待できるので積極的にPR活動を展開する。